

2025年3月期 決算説明

2025年5月30日

株式会社エヌアイデイ

(証券コード：2349)

1. 2025年3月期連結決算概要

2. 2026年3月期通期連結業績見通し

3. トピックス

4. 株主還元

付録：会社概要／データ資料

この資料に掲載しております当社の計画及び予想、戦略などは、現時点における情報に基づき判断したものであり、今後の日本経済や情報処理業界の動向、新たなサービスや技術の進展、不確定要素などにより、実際の業績とは大きく異なる可能性がございます。あらかじめご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

1. 2025年3月期連結決算概要

2. 2026年3月期通期連結業績見通し

3. トピックス

4. 株主還元

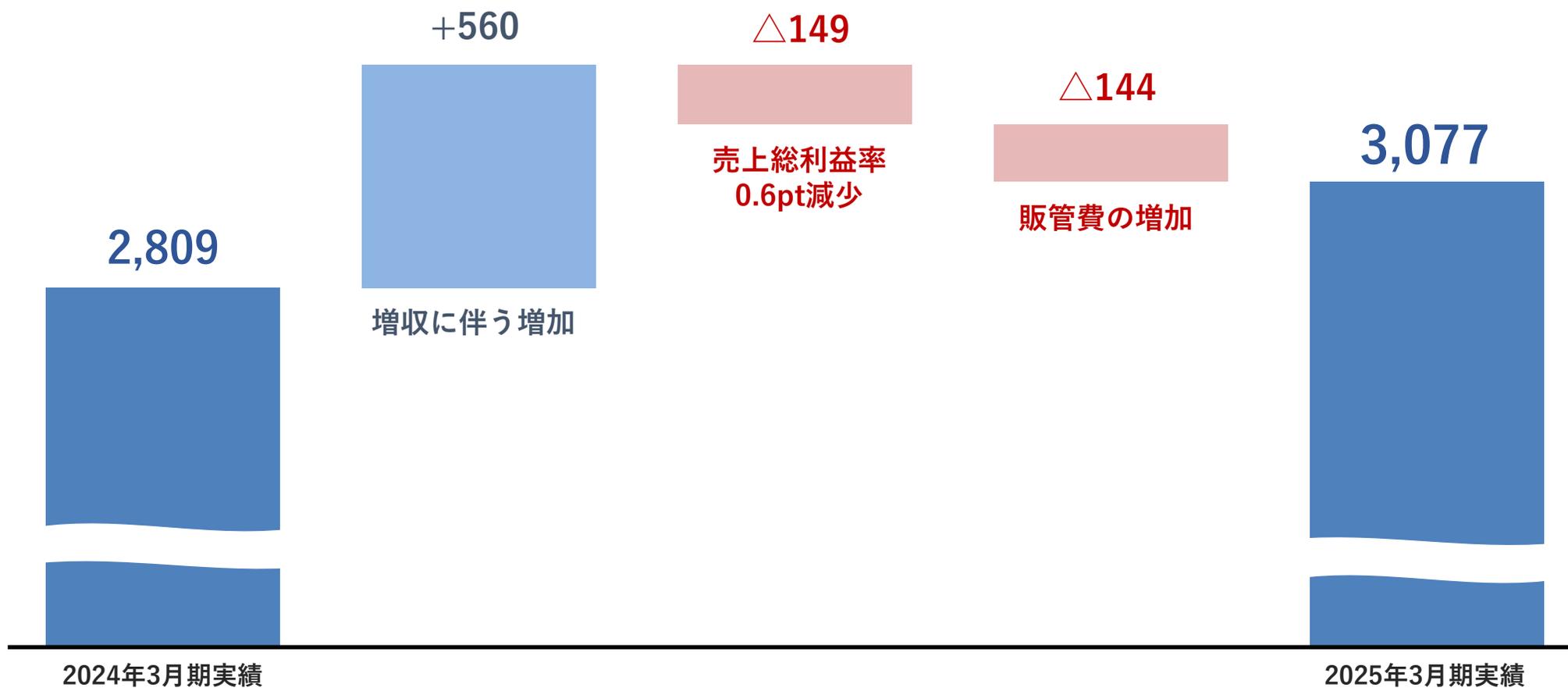
付録：会社概要／データ資料

連結損益計算書

	2024年3月期 実績	2025年3月期 修正予想	2025年3月期 実績	前期比	予想比
売上高	22,571	24,000	24,968	+10.6%	+4.0%
営業利益	2,809	2,900	3,077	+9.5%	+6.1%
営業利益率	12.4%	12.1%	12.3%	△0.1pt	+0.2pt
経常利益	3,126	3,170	3,403	+8.9%	+7.4%
経常利益率	13.9%	13.2%	13.6%	△0.2pt	+0.4pt
当期純利益	2,108	2,180	2,367	+12.3%	+8.6%
当期純利益率	9.3%	9.1%	9.5%	+0.1pt	+0.4pt

営業利益差異分析（前期比）

●営業利益は前年同期比+267百万円



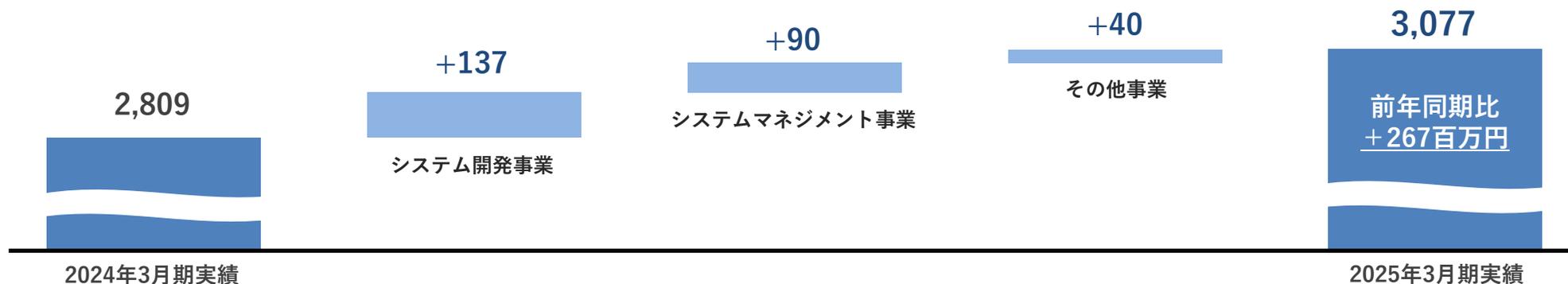
売上高・営業利益のセグメント別（前期比）

（単位：百万円）

■売上高



■営業利益



セグメント別売上高

その他事業

エヌアイデイ/NID・MI/NID air
2025年3月期
売上高

1,855百万円

- データソリューション分野
- 人材派遣分野
- プロダクト分野

システムマネジメント事業

エヌアイデイ
2025年3月期
売上高

5,829百万円

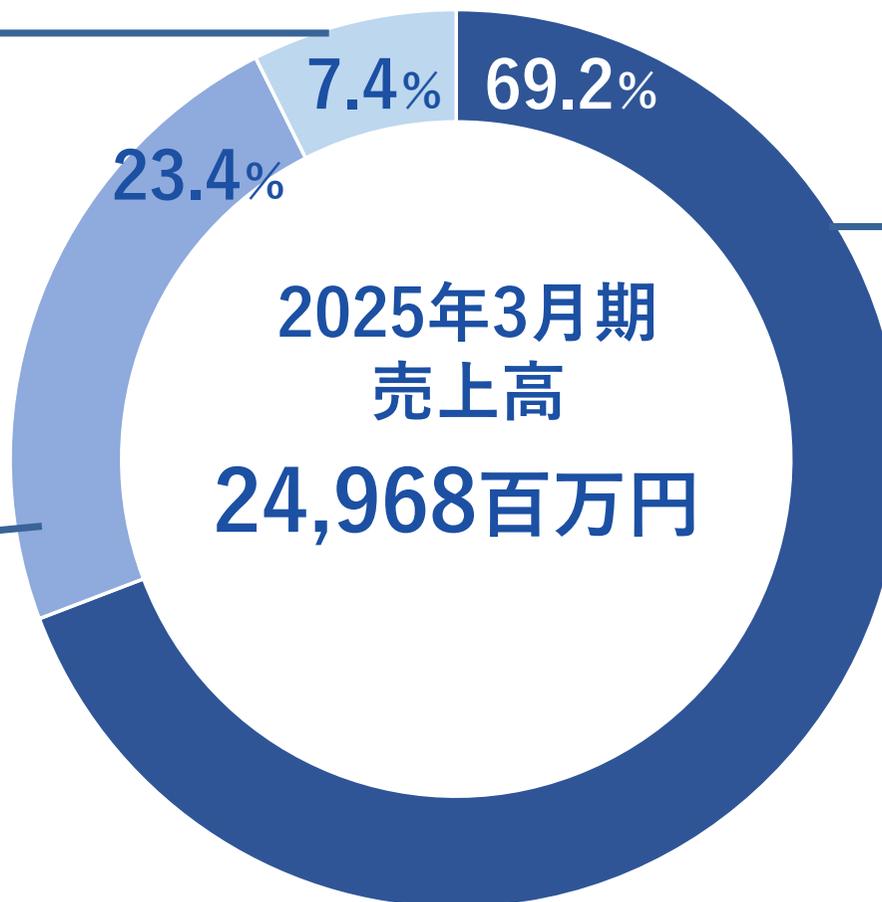
- 運輸・通信分野
- 金融・保険分野
- 官公庁・団体分野
- 建築・製造分野
- 卸売・小売分野
- その他分野

システム開発事業

エヌアイデイ/NID・MI/
NID東北/テニック
2025年3月期
売上高

17,282百万円

- 金融分野
- 情報・通信分野
- 公共・社会インフラ分野
- カーエレクトロニクス分野
- FA・装置制御分野
- 官公庁・その他分野



セグメント別売上・利益構成

(単位：百万円)

	2024年3月期 実績			2025年3月期 実績			前年同期比		
	売上高	営業利益	営業 利益率	売上高	営業利益	営業 利益率	売上高	営業利益	営業 利益率
システム 開発事業	15,677	2,126	13.6%	17,282	2,263	13.1%	+10.2%	+6.5%	△0.5pt
システム マネジメント事業	5,265	511	9.7%	5,829	602	10.3%	+10.7%	+17.8%	+0.6pt
その他事業	1,628	165	10.2%	1,855	206	11.1%	+14.0%	+24.5%	+0.9pt
連結計	22,571	2,809	12.4%	24,968	3,077	12.3%	+10.6%	+9.5%	△0.1pt

システム開発事業

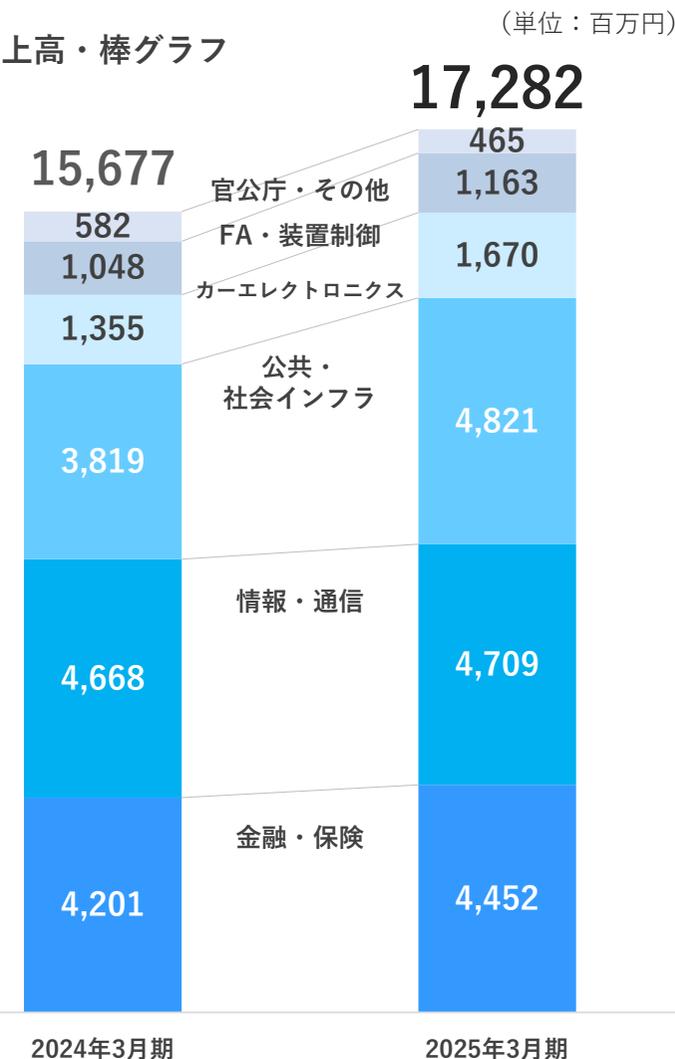
■売上高・営業利益

	2024年 3月期	2025年 3月期	前期比	要因
売上高	15,677	17,282	+ 10.2%	売上高の増加に加え、採算性の改善等により増収増益
営業利益 (営業利益率)	2,126 (13.6%)	2,263 (13.1%)	+ 6.5%	

■分野別売上高

金融・保険	4,201	4,452	+ 6.0%	生保・共済系が好調に推移
情報・通信	4,668	4,709	+ 0.9%	—
公共・ 社会インフラ	3,819	4,821	+ 26.2%	電力系、無線インフラ関連が好調に推移
カーエレクトロニクス	1,355	1,670	+ 23.3%	主要顧客からの受注が復調
FA・装置制御	1,048	1,163	+ 10.9%	ハイエンドカメラ関連が好調に推移
官公庁・その他	582	465	△ 20.2%	—

■売上高・棒グラフ



システムマネジメント事業

(単位：百万円)

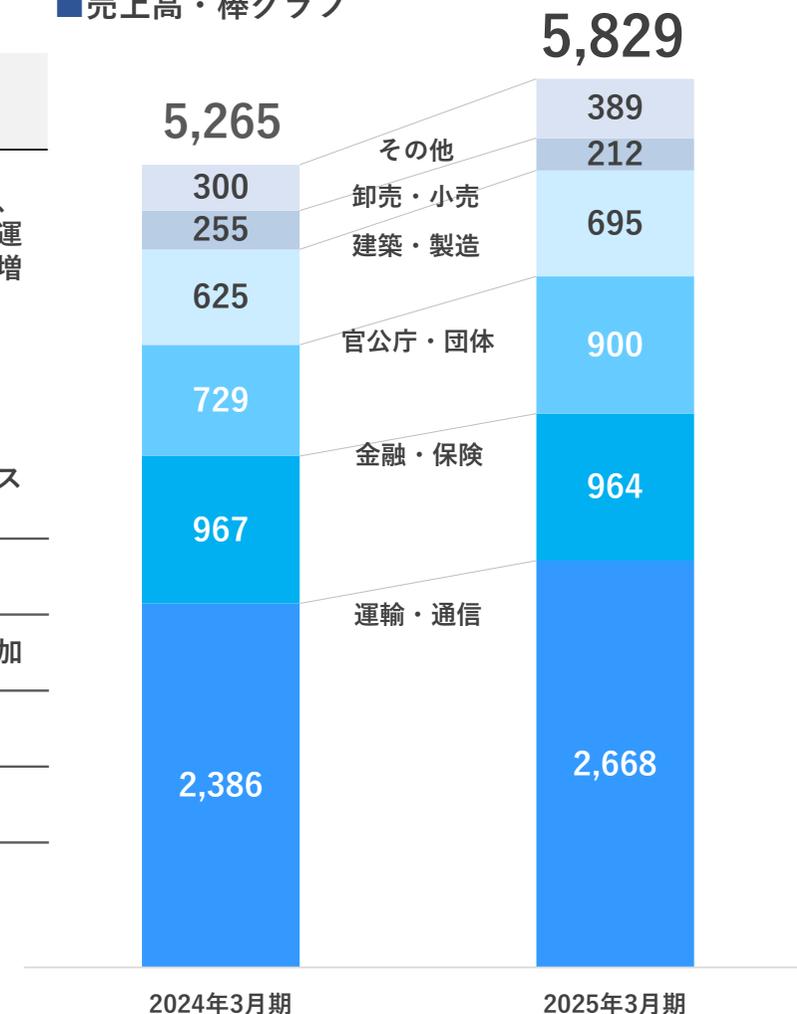
■売上高・営業利益

	2024年 3月期	2025年 3月期	前期比	要因
売上高	5,265	5,829	+ 10.7%	主要顧客からの受注増に加え、クラウド移行や構築系案件、運用設計領域が好調に推移し、増収増益
営業利益 (営業利益率)	511 (9.7%)	602 (10.3%)	+ 17.8%	

■分野別売上高

運輸・通信	2,386	2,668	+ 11.8%	インフラ領域、次期運航系システム関連の受注が増加
金融・保険	967	964	△ 0.3%	—
官公庁・団体	729	900	+ 23.3%	クラウド移行案件の受注が増加
建築・製造	625	695	+ 11.1%	構築系案件が好調に推移
卸売・小売	255	212	△ 16.8%	出版関連の縮小が影響
その他	300	389	+ 29.6%	運用設計領域が伸長

■売上高・棒グラフ



その他事業

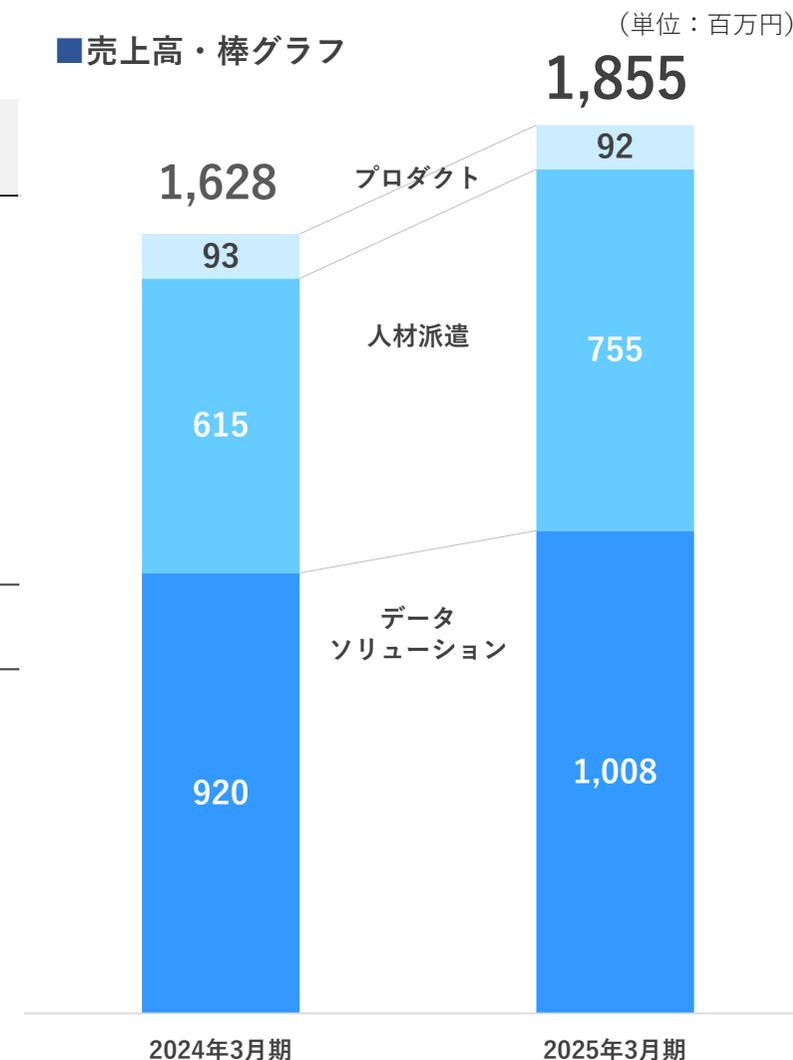
■売上高・営業利益

	2024年 3月期	2025年 3月期	前期比	要因
売上高	1,628	1,855	+14.0%	売上高の増加に加え、採算性の改善等により増収増益
営業利益 (営業利益率)	165 (10.2%)	206 (11.1%)	+24.5%	

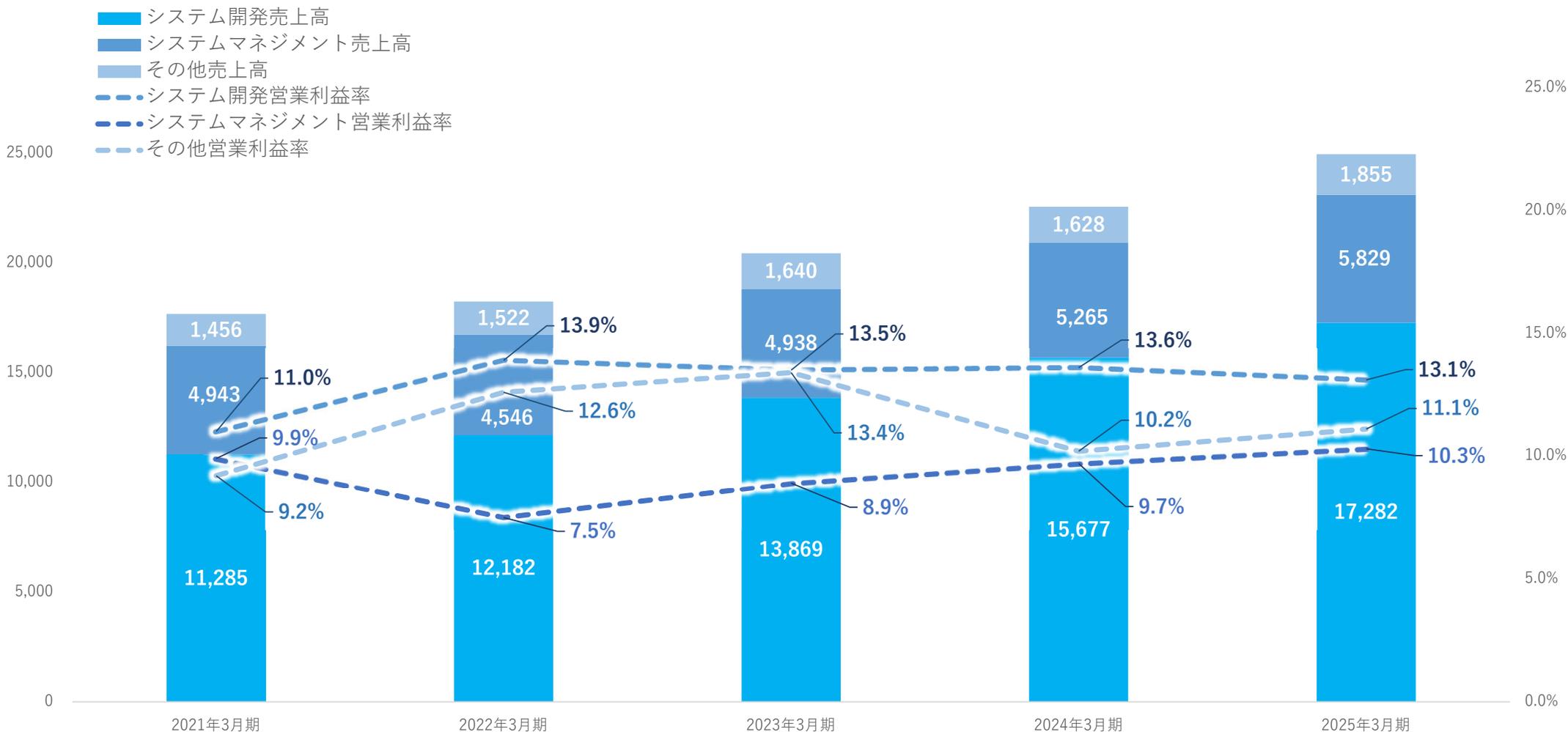
■分野別売上高

データソリューション	920	1,008	+ 9.6%	生保関連、健康保険組合関連の案件獲得
人材派遣	615	755	+ 22.8%	運輸関連への増員達成およびスポット案件獲得
プロダクト	93	92	△ 0.9%	—

■売上高・棒グラフ



セグメント別売上高・営業利益率推移



連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2024年3月期 年度末	2025年3月期 年度末	増減額	主な増減要因
流動資産	18,772	20,769	+ 1,996	現金及び預金 + 2,009 投資有価証券 △340 繰延税金資産 + 209
固定資産	7,455	7,464	+ 8	
資産合計	26,228	28,233	+ 2,004	
流動負債	3,344	3,492	+ 148	買掛金 + 63 未払消費税 + 71
固定負債	3,174	3,210	+ 36	受注損失引当金 + 98 未払金 △72 退職給付に係る負債 + 20
負債合計	6,518	6,703	+ 185	
純資産合計	19,709	21,529	+ 1,819	利益剰余金 + 2,072 その他有価証券評価差額金 △247 配当金の支払 △295
負債純資産合計	26,228	28,233	+ 2,004	

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	主な要因
営業活動によるCF	1,846	2,768	税金等調整前当期純利益 + 3,337 減価償却費 + 113 法人税等の支払額 △1,100
投資活動によるCF	△121	△506	投資有価証券の取得による支出 △555 投資有価証券の売却及び償還による収入 + 419 有形固定資産の取得による支出 △201
財務活動によるCF	△582	△302	配当金の支払額 △295
現金及び現金同等物の増減額	1,142	1,959	
現金及び現金同等物の期末残高	13,530	15,489	

1. 2025年3月期連結決算概要

2. 2026年3月期通期連結業績見通し

3. トピックス

4. 株主還元

付録：会社概要／データ資料

国内経済

●大企業業況判断DI

大企業製造業の業況判断指数（DI）は、前回2024年12月調査（プラス14）からプラス12と小幅に悪化。米政権による通商政策に伴う不透明感の高まりに加え、原材料コストの上昇や、中国、欧州など海外経済の減速が背景。景況感の悪化は4四半期ぶり。大企業非製造業の業況判断指数は、前回調査（プラス33）からプラス35と小幅に改善。インバウンド需要が後押し。景況感の改善は2四半期ぶり。

（日銀短観2025年4月調査）

国内IT市場

●2025年以降国内ITサービス市場見通し

国内ITサービス市場は2024年～2029年の間に年平均6.6%の成長率で成長する見込み。クラウド移行やデジタルイノベーションに伴う需要拡大に加え、新たな価値の創造に向けた新システムへの持続的な投資により、市場の拡大を後押ししていくと見られている。

（IDC Japan 2025年3月13日発表）

当社への影響

●システム開発事業は堅調に推移も、外部要因により一部業種に不透明感

金融分野は堅調に推移するものの、業種によっては米政権による関税政策の影響や、それに伴う中国、欧州の景気減速などにより、不透明感は強まるものと見込む。

●システムマネジメント事業は堅調に推移も、海外経済減速の影響を懸念

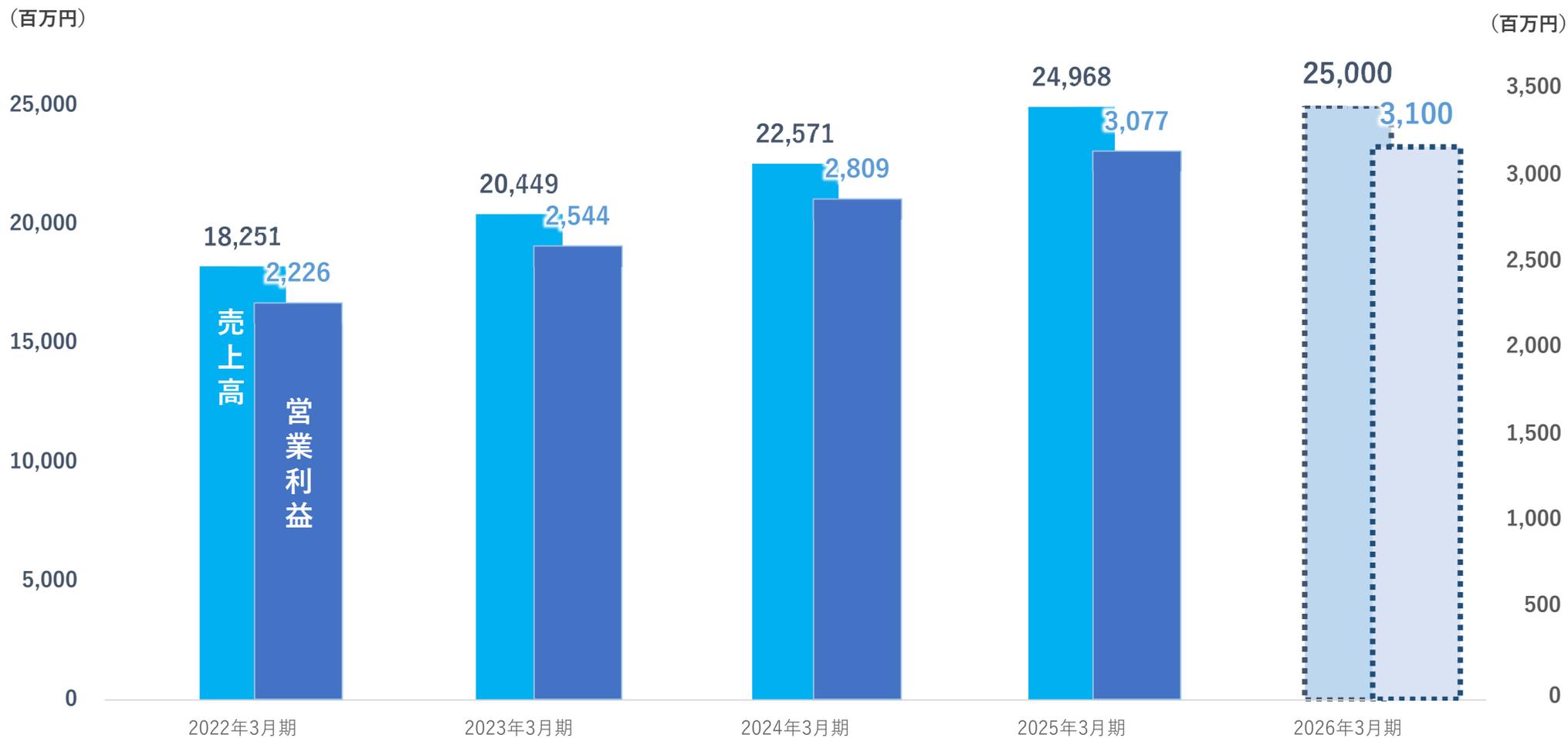
一部主要顧客のシステム投資は堅調に推移するが、海外経済減速の影響を懸念。

●その他事業は既存顧客の深堀り、新規開拓営業の強化策を継続し、受注増を見込む

2026年3月期通期連結業績見通し

	2025年3月期 実績	2026年3月期 通期予想	前期比	
売上高	24,968	25,000	+31	+0.1%
営業利益	3,077	3,100	+22	+0.7%
経常利益	3,403	3,340	△63	△1.9%
当期純利益	2,367	2,270	△97	△4.1%

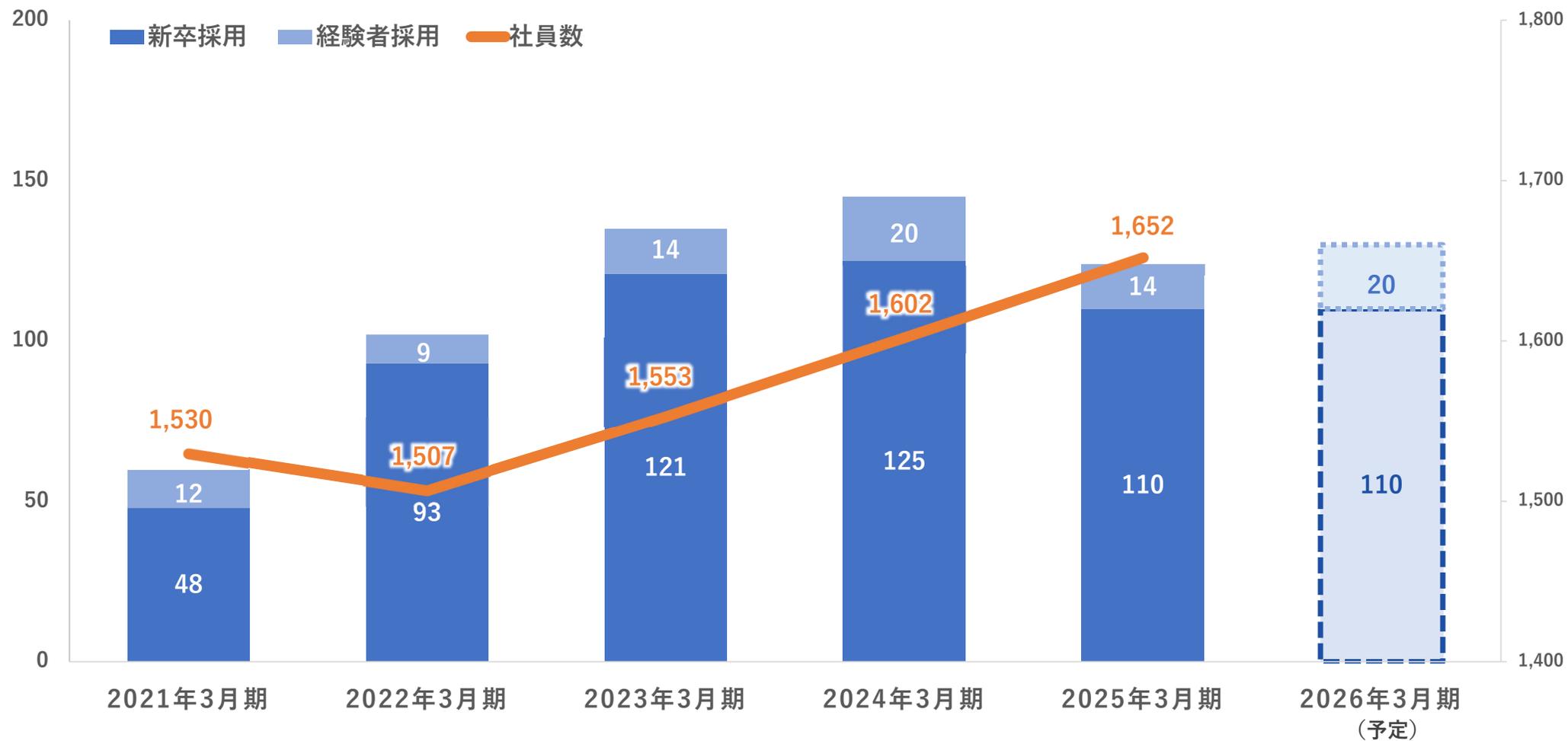
2026年3月期通期連結業績見通し（5年推移）



2026年3月期通期連結業績見通し（セグメント別）

	2025年3月期 実績		2026年3月期 通期予想		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
システム開発事業	17,282	2,263	17,290	2,280	+7	+16
システム マネジメント事業	5,829	602	5,840	610	+10	+8
その他事業	1,855	206	1,870	210	+14	+4
連結計	24,968	3,077	25,000	3,100	+31	+23

採用状況



1. 2025年3月期連結決算概要

2. 2026年3月期通期連結業績見通し

3. トピックス

4. 株主還元

付録：会社概要／データ資料



●とちぎ子育て応援マップ

栃木県内の週末のイベント情報や子育て世代におすすめしたいスポット情報などを発信。
おすすめスポットやイベントの検索、過去の投稿振り返りなどが「とちぎ子育て応援マップ」により簡易化。
地域の情報が一目で分かるマップの特性を活かし、SNS投稿と差別化を図るとともに利便性の向上も実現。

●機能紹介

①子供向けイベント情報の表示

イベントの開催場所や詳細を表示。開催中のイベントにはバッジを表示し、イベント情報をアピールします。



②おすすめのスポット表示

子供向けのおすすめスポットを表示。詳細情報に加え、リンク機能を活用し、おすすめスポットのパンフレットやよくある質問なども掲載できます。



③店舗独自のクーポン発行機能

店舗側で簡単にクーポンを発行可能。通常のクーポン発行に加え、10分～12時間で時間指定をした時限式クーポンの発行も可能です。



④PRを目的としたSNSとの連携機能

施設詳細には、InstagramやYouTubeなどの埋め込みが可能。施設ごとに発行されるURLをシェア機能で活用し、SNSでの拡散もできます。



生成AI実証実験

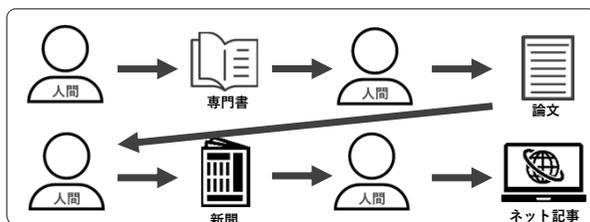
●レポート作成サービス（要約AI）

社内の情報共有を目的とした業界ニュースのレポートを生成AIで作成するサービスの実証実験。これまで特定の人間が担っていた作業をAIに置き換えることで、少子化による労働力不足という社会課題の解決を目指します。

これまでの作業工程

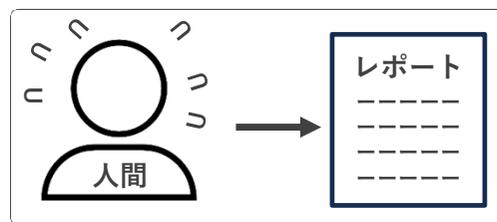


レポート対象の選定



関連データ調査・収集

担当者が専門書、論文、新聞、ネット記事等を読み込む

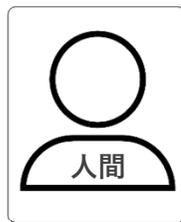


業界レポートの作成

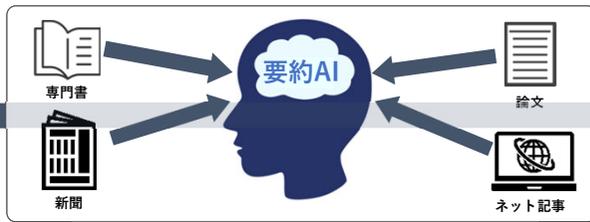
担当者が一本当たり1時間かけてレポートを作成（毎月50本作成）

- ・ 時間・労力を要する
- ・ 属人的傾向が強い
- ・ 専門的知識が必要

要約AIにより

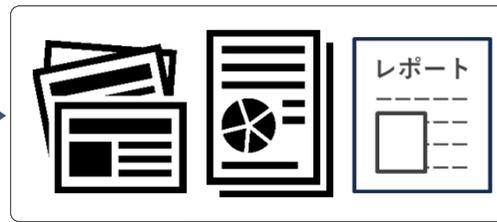


レポート対象の選定
選定のみ人間が担う



要約AIによる
データ収集・情報の要約

テキスト文章を瞬時に収集、要約する



業界レポートの作成

要約AIが、数分で業界レポート（画像付き）を作成

- ・ 時間・労力を要さない
- ・ 誰でも同じ結果
- ・ 専門的知識は必要最低限
（レポート選定が出来る程度）

津田塾大学

6年目を迎えた当社担当講義

2019年9月より始まった総合政策学部の「アプリケーション開発講座」。2024年9月～11月の講義で6年目を迎え、引き続き当社社員が講師を務めました。

本講義は、アプリケーション開発に関する一連の理論と技術を習得できる全18コマのプログラムで、当社が持つシステム開発の実務ノウハウが詰まったオリジナルの内容となっています。

今後もこのような取り組みを進め、システム開発の現場で得られた知見をフィードバックしていきます。



講義の様子



当社社員の講義の様子

慶應義塾大学

佐原元気プロジェクト（2年目）

飯盛研究室と連携し、3年に渡る期間で地域の課題解決の具体的な方策を探究する「佐原元気プロジェクト」。

2年目を迎えた2024年度は、コミュニティスペース「イのハコ」を設置。空き家の活用と地域交流を目的とし、フリーコーヒー提供の場や佐原の大祭・秋祭りにおける休憩スペースなどに活用しました。最終年度となる2025年度は、「イのハコ」の定期的に開放するとともに、まち歩きコンテンツ「まち巡りDiCE～佐原路地巡り編～」等による地域の方が常時交流できる空間を提供します。



コミュニティスペース「イのハコ」



まち巡りDiCE～佐原路地巡り編～

1. 2025年3月期連結決算概要

2. 2026年3月期通期連結業績見通し

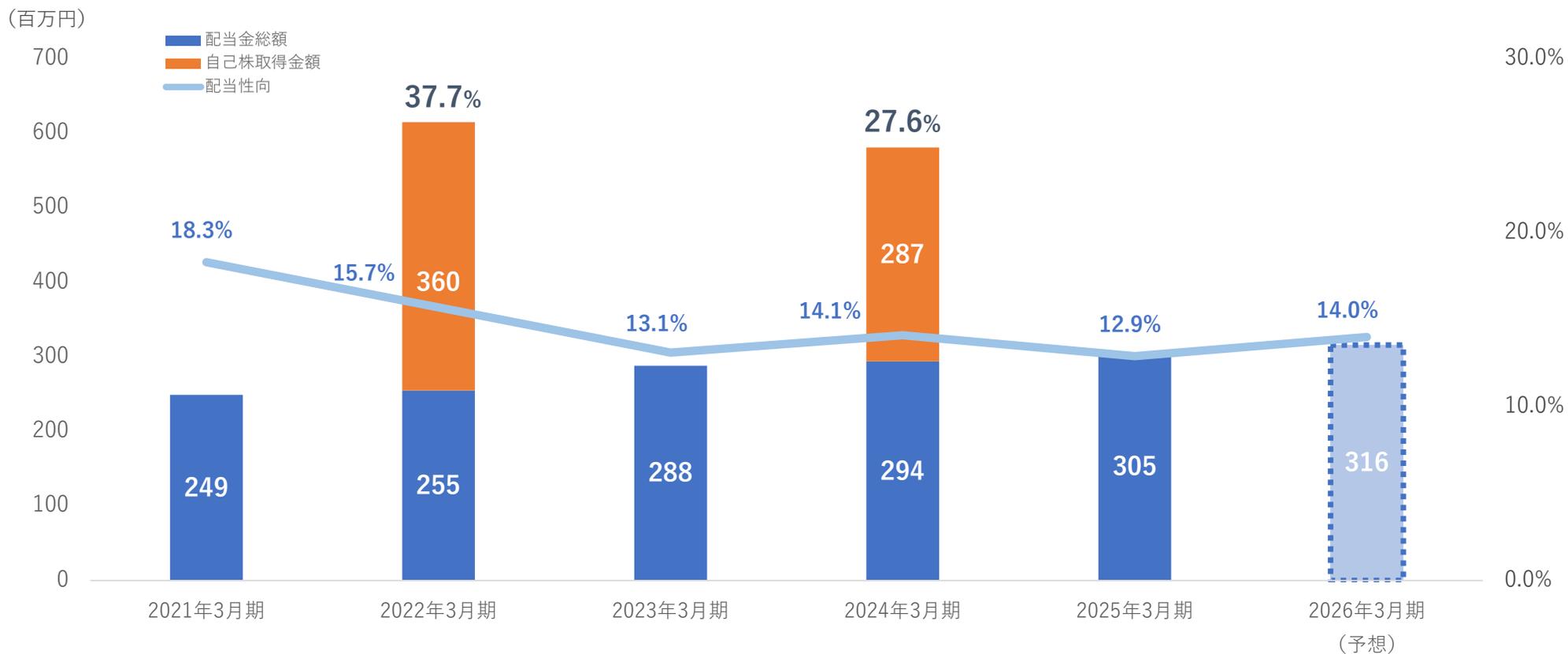
3. トピックス

4. 株主還元

付録：会社概要／データ資料

株主還元

● 期末配当予想は1株あたり29円（5年連続増配）といたします。



一株配当金	22円	23円	26円	27円	28円	29円
-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

ありがとうございました

1. 2025年3月期連結決算概要
2. 2026年3月期通期連結業績見通し
3. トピックス
4. 株主還元

付録：会社概要／データ資料

主要な経営指標推移

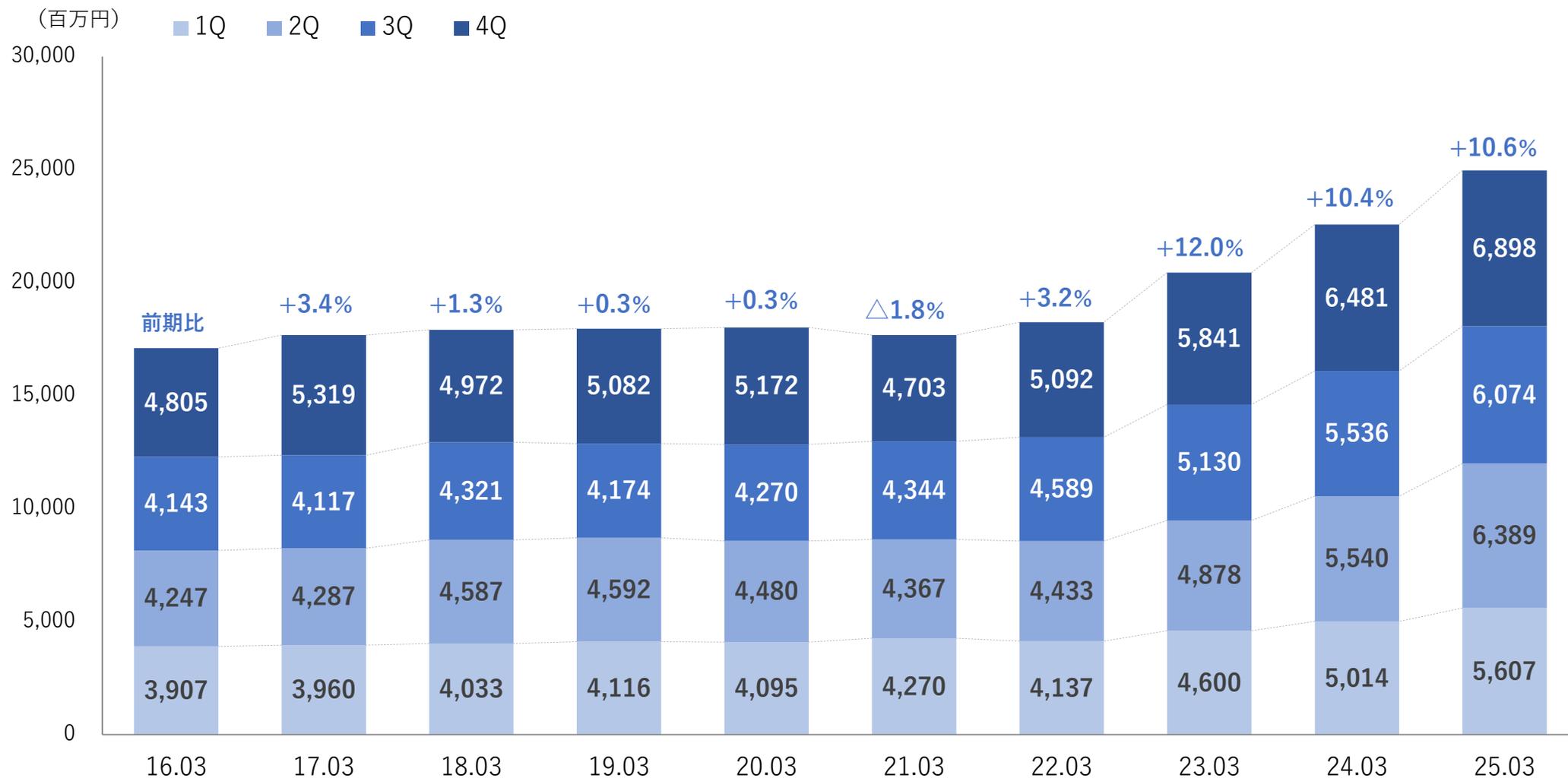
(単位：百万円)

	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期	25年3月期	26年3月期 (予想)
売上高	17,684	18,251	20,449	22,571	24,968	25,000
増減率	(△1.8)	(+3.2)	(+12.0)	(+10.4)	(+10.6)	(+0.1)
営業利益	1,870	2,226	2,544	2,809	3,077	3,100
率(対売上高)	(10.6)	(12.2)	(12.4)	(12.4)	(12.3)	(12.4)
増減率	(△3.6)	(+19.0)	(+14.3)	(+10.4)	(+9.5)	(+0.7)
経常利益	2,138	2,466	2,742	3,126	3,403	3,340
当期純利益	1,363	1,631	2,210	2,108	2,367	2,270
率(対売上高)	(7.7)	(8.9)	(10.8)	(9.3)	(9.5)	(9.1)
増減率	(+7.7)	(+19.6)	(+35.5)	(△4.6)	(+12.3)	(△4.1)
1株あたり 当期純利益 (EPS)	120.09	145.66	199.03	191.83	216.66	207.77
純資産	15,171	16,101	17,911	19,709	21,529	
株主資本利益率(ROE)	9.5%	10.4%	13.0%	11.2%	11.5%	
1株あたり配当額	22円	23円	26円	27円	28円	29円
配当性向	18.3%	15.7%	13.1%	14.1%	12.9%	14.0%
社員数(連結)	1,530	1,507	1,553	1,602	1,652	
採用人数	60	102	135	145	124	

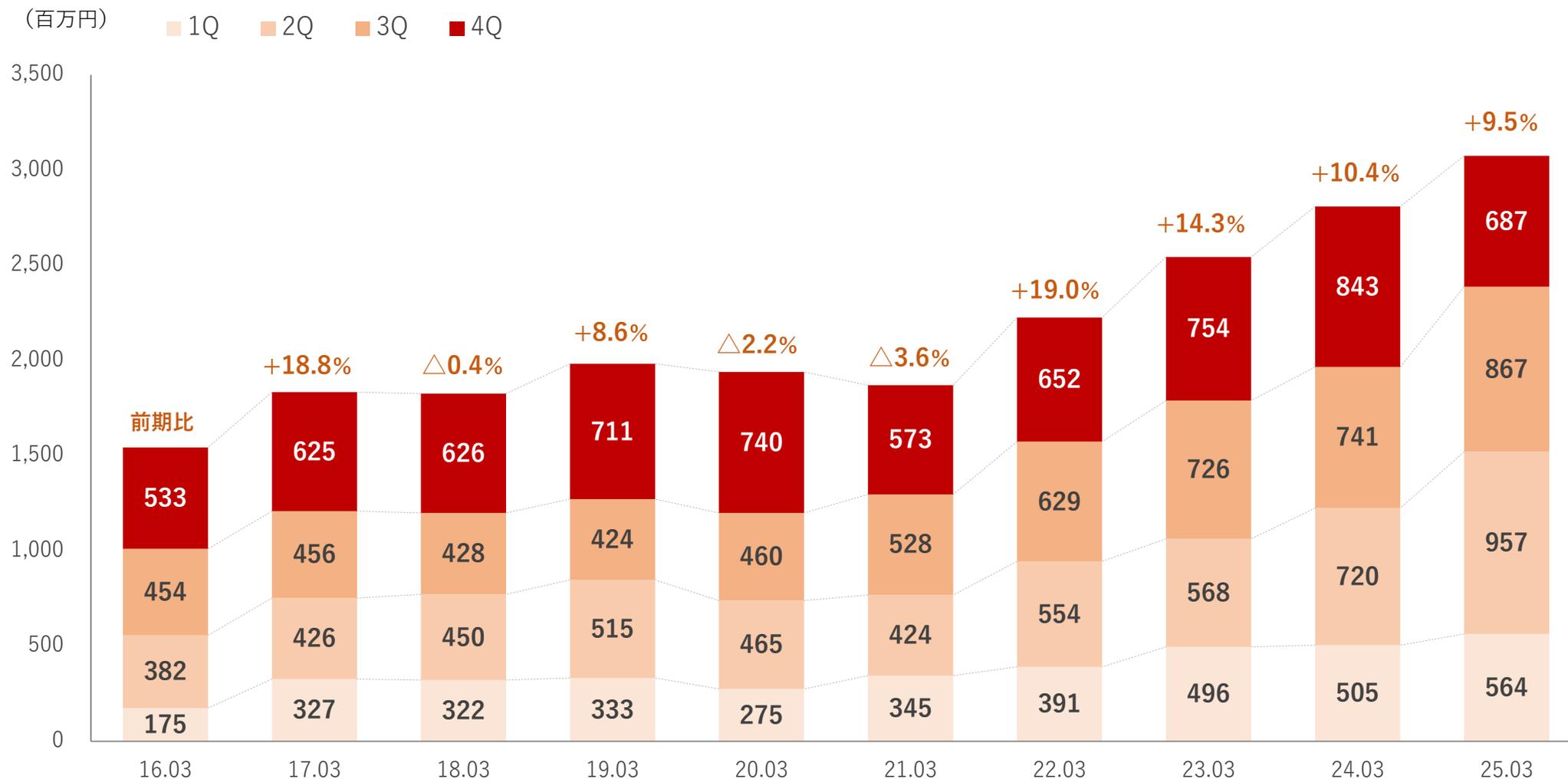
株価と出来高の推移



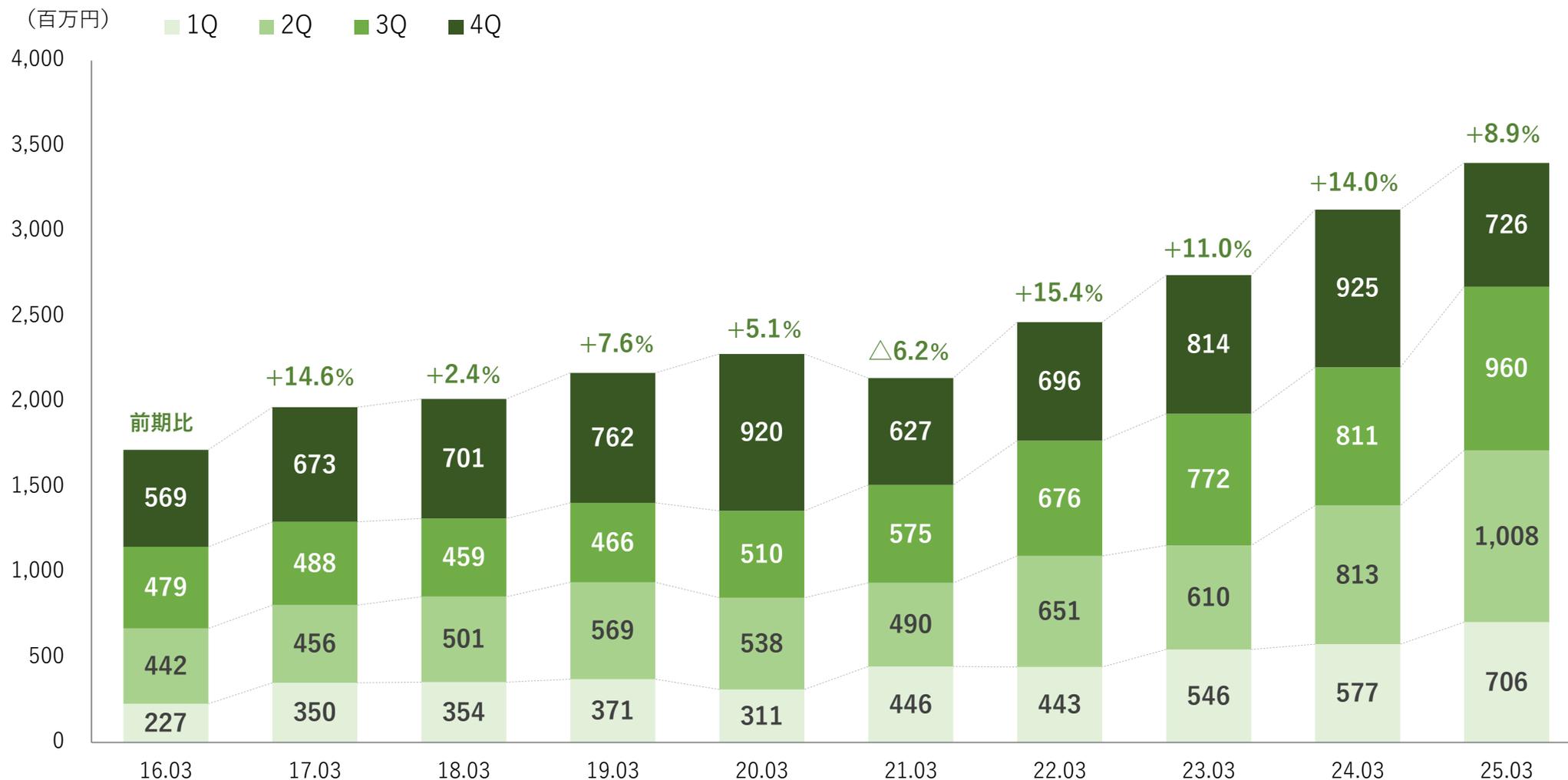
売上高の推移（2016.3～2025.3）



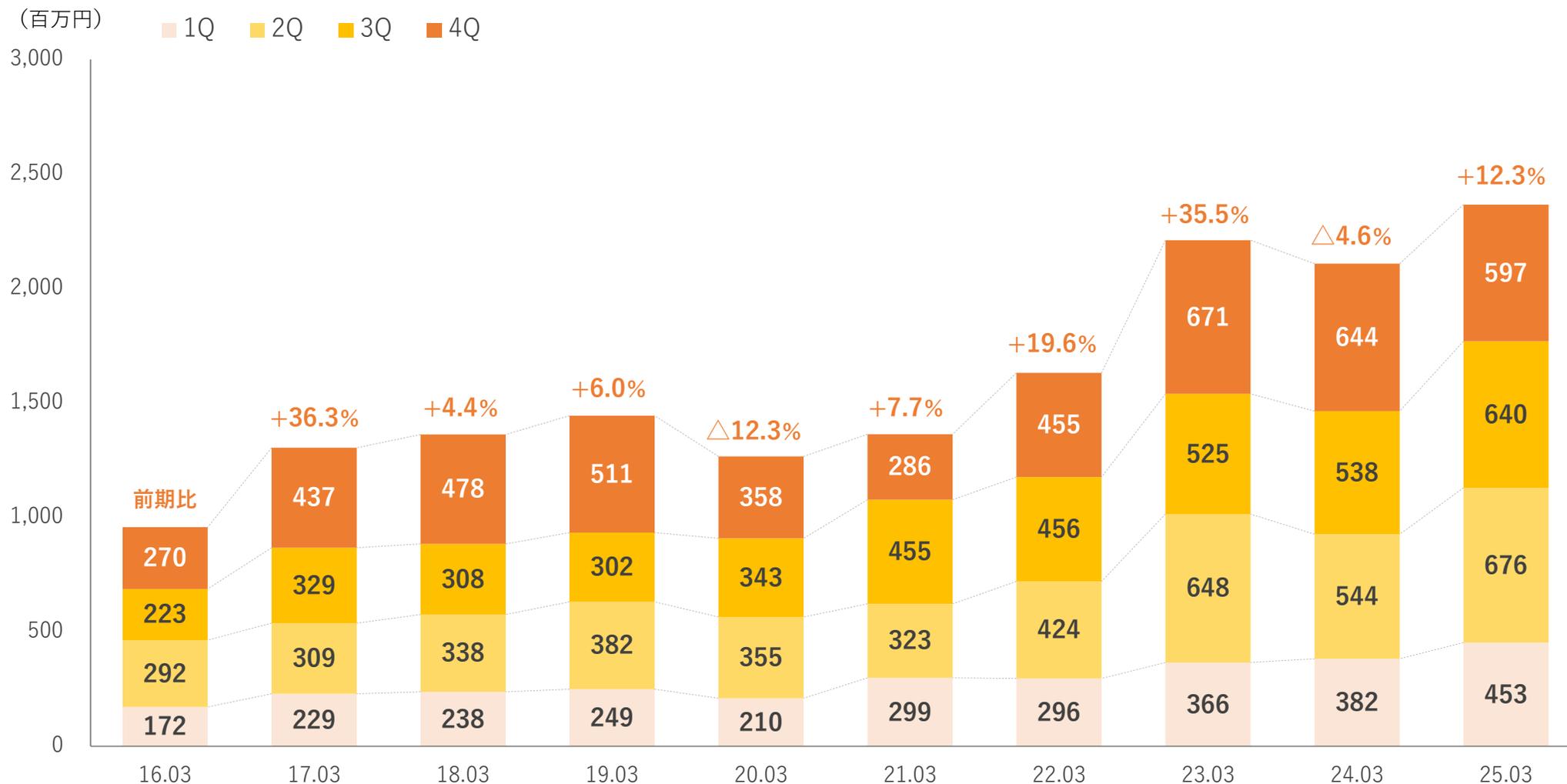
営業利益の推移 (2016.3~2025.3)



経常利益の推移 (2016.3~2025.3)



当期純利益の推移 (2016.3~2025.3)



会社概要

社名	株式会社エヌアイデイ (英社名：Nippon Information Development Co.,Ltd.)
所在地	東京都中央区晴海1-8-10
設立	1967年5月
資本金	6億5,335万円
事業内容	システム開発事業、システムマネジメント事業、その他事業
連結子会社	4社（NID・MI<千葉県>、NID東北<宮城県>、NID air<東京都>、テニック<東京都>）
社員数	連結：1,652名 単体：1,076名（2025年3月末現在）
発行済株式数	13,109,490株
株主数	835名（2025年3月末現在）

事業の概要

